

新型コロナウイルス感染症対策応援寄附金等を活用して実施した支援策について

令和3年3月26日
京都府新型コロナウイルス感染症対策本部
〔京都府政策企画部総合政策課
(075-414-4334)
京都府総務部総務調整課
(075-414-4025)
京都府健康福祉部健康福祉総務課
(075-414-4544)〕

本府では、昨年5月に「新型コロナウイルス感染症対策応援寄附金」の受付を開始し、これまで4億円超の御寄附の申込みをいただいているほか、医療資材等の物資についても多くの御寄附をいただいております。

この度、寄附金等を活用して実施した支援策（令和2年度の実施）について取りまとめましたので、以下のとおり、お知らせいたします。

1 医療又は療養の現場で働く方々への支援

- ① 本府の要請を受けて新型コロナウイルス感染症患者の受入病床を確保いただいた医療機関に対し、支援金を支給いたしました（昨年12月より支給）。支援金は、各医療機関を通じて、医療又は療養に係る業務に従事されている方々に支給されました。

【3月20日までの支援実績】

受入医療機関を通じて、総額181,782千円の支援金を支給

- ② 年末年始（12月29日～1月3日）において、新型コロナウイルス感染症患者の入院や、診療・検査にご協力いただいた医療機関に対し、支援金を支給いたしました。

【3月20日までの支援実績】

年末年始の入院受入医療機関に対し、総額25,600千円の支援金を支給

〃 診療・検査協力医療機関に対し、総額16,800千円の支援金を支給

【いただいた感謝の声】

- ・皆様の応援のおかげで、突然コロナウイルスに感染し病状が不安定で不安いっぱいのお客様に、全力で治療を行うことができました。
- ・感染者数が多く対応に苦労すること多いですが、みなさんの応援を励みに、役割が果たせるように引き続き気を引き締めていきます。
- ・休日返上でコロナ感染対応が必要で、家族と過ごすことが難しい逼迫した医療体制の中、応援を頂き頑張ることができました。

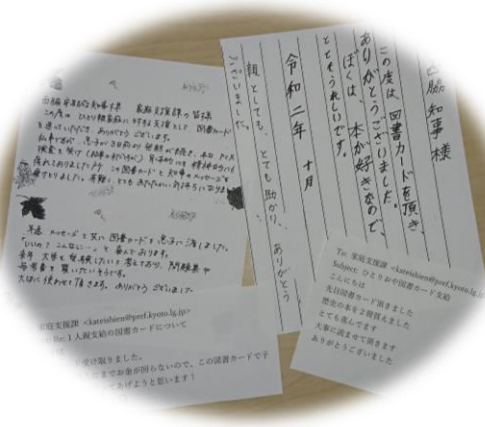


2 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子どもたちとその家庭への支援

コロナ禍で特に大きな影響を受けている、子育てと仕事を一人で担うひとり親家庭等のこどもの学習を支援するため、児童扶養手当受給世帯の児童等に対し、1人当たり5,000円分の図書カードを配布いたしました（昨年7月より実施）。

【3月20日までの支援実績】

26,070名の児童等に対し、総額130,350千円分の図書カードを配布



【いただいた感謝の声】

- ・本が好きなので、とてもうれしい。
- ・本の購入にまでお金が回らないので、ありがたいです。
- ・来年大学受験のため、問題集や参考書を買いたい。
- ・歴史の本が2冊買えました。大事に読みます。

3 御寄附いただいた物資による支援

医療現場等で不足する医療資材をはじめ、多くの物資による御寄附をいただいております、府内の医療機関や社会福祉施設にお届けいたしました。

【3月20日までの支援実績】

63の医療機関に対し、サージカルマスク計306,850枚、フェイスシールド計11,910個、医療用ガウン計8,530枚等をお届け

また、市町村・関係団体を通じて社会福祉施設に対し、サージカルマスク計162,600枚、フェイスシールド計17,670個等をお届け

新型コロナウイルス感染症対策応援寄附金等を活用して実施した支援策 (令和3年度の取組) について

令和4年4月25日
京都府新型コロナウイルス感染症対策本部
京都府政策企画部総合政策課
(075-414-4334)
京都府総務部総務調整課
(075-414-4025)
京都府健康福祉部健康福祉総務課
(075-414-4544)

本府では、令和2年5月に「新型コロナウイルス感染症対策応援寄附金」の受付を開始し、これまでに5億円超の御寄附の申込みをいただいているほか、医療資材等の物資についても多くの御寄附をいただいております。

この度、寄附金等を活用して実施した支援策(令和3年度の取組)について取りまとめましたので、以下のとおり、お知らせいたします。

1 医療又は療養の現場で働く方々への支援

新型コロナウイルス感染症対策に御尽力いただいている医療従事者等をねぎらうため、新型コロナウイルス感染症対策応援寄附金を活用し、感染症患者を受け入れていただいている医療機関に対し、受入患者数に応じて応援金(総額200,000千円)を支給しました。

応援金を受け取られた医療機関では、慰労金・クオカードの支給や休憩室の備品(冷蔵庫・電子レンジ等)の充実などのリフレッシュ環境の整備等、医療従事者等の福利厚生に資する取組みに活用されました。

【いただいた感謝の声】

＜医療等に従事されている方々＞

- ・患者数がとても多く、コロナ対応で疲弊していましたが、皆様に応援されていることを励みに、医療従事者としての役割を果たせるよう頑張ることができました。
- ・応援金を活用して休憩室の備品等が整備されたことにより、勤務環境がより良くなり、患者さんの治療に専念できました。
- ・皆様からの応援のおかげで、長期間続いているコロナ対応において、気持ちが切れることなく、頑張ることができました。

<医療機関>

- ・第5波の対応で職員が疲弊している時期に応援金が支給されたことにより、職員のために
応援金を活用し、病院全体の士気を高めることができ大変感謝しております。
- ・コロナ対応をしている職員等に対して、再度、慰労金を支給できたことにより、職員のモチ
ベーションアップに繋げることができ、良かったです。
- ・応援金があったことで勤務環境の改善を行う際に、職員の要望を反映したリフレッシュで
きる環境を作ることができました。

2 御寄附いただいた物資による支援

医療現場等で不足する医療資材をはじめ、多くの物資による御寄附をいただいております、
府内の医療機関や社会福祉施設にお届けいたしました。

16の医療機関に対し、サージカルマスク計45,000枚、フェイスシールド計100個、医
療用ガウン計1,600枚、医療用手袋15,000枚等をお届け

また、市町村・関係団体を通じて社会福祉施設に対し、サージカルマスク計5,000枚、
フェイスシールド計1,920個、ガウン2,000枚をお届け

【いただいた感謝の声】

<医療機関>

- ・貴重な資材であるにもかかわらず、ご提供いただき、大変助かりました。
- ・第6波で患者が急増した時に、資材がなくなれば診察ができなくなるところでしたが、おかげ
様で途切れることなく診察を行うことができました。